

西小学校改築等に係る説明会 議事概要

- 日 時：令和8年5月26日（火）18時30分～19時50分
- 場 所：札幌市立西小学校 体育館
- 出席者：地域住民、保護者等（児童・未就学児含む） ～62名
 - 西小学校 ～2名
 - 札幌市教育委員会総務部学校施設課 ～8名
 - 札幌市市民文化局地域振興部区政課 ～2名
 - 札幌市子ども未来局子ども育成部子ども企画課 ～3名
 - 札幌市都市局建築部建築工事課 ～6名
 - 札幌市都市局建築部電気設備課 ～2名
 - 札幌市都市局建築部機械設備課 ～1名
 - 札幌市西区市民部 ～4名
 - 改築基本設計委託事務所 ～1名

1 開会あいさつ

～札幌市教育委員会学校配置マネジメント担当課長

西小学校は、昭和47年、校舎しゅん功後に開校し、翌年には体育館も建設している。以来50年を越え、建物の老朽化が著しく進んでいることから、改築を行うこととなった。

今回の改築により、西小学校には児童会館および地域会議室が併設されることから、子どもたちが安全・快適に学び、集う場としてはもちろんのこと、地域の皆様にとっても、幅広い世代の方が集う新たなコミュニティの拠点として、より親しまれる施設にしていきたいと考え、その内容をぜひ皆様に知っていただきたく、この説明会を開催させていただいた。

なお、この改築計画の検討にあたっては、PTAや地域の代表者、学校関係者、教職員の方々などをメンバーとした改築検討委員会を立ち上げ、私ども札幌市と一緒に様々な検討を行っていただいた。

また、学校に隣接する住宅にお住まいの皆様にも機会をいただき、生活環境への配慮などについて大変貴重なご意見を頂戴した。これらも計画に反映しながら今日に至っており、この場をお借りして、関係の皆様にも心から御礼を申し上げたい。

本日の説明会が、皆様とともに西小学校の新しい未来をつくる有意義な場となるよう、私どもも誠心誠意ご説明させていただくので、どうぞ最後までよろしくお願いしたい。

2 児童会館の併設について【資料なし】

～札幌市子ども未来局子ども育成部子ども企画課
整備事業推進担当係長

札幌市では、平成26年度に策定した「札幌市市有建築物の配置基本方針」の考え方にに基づき、児童会館については、小学校の改築等に併せて、児童会館の複合化を行う

こととしている。

この考え方に基づき、このたび、西小学校の校区内の児童会館である「宮の沢児童会館」を移転し、小学校への複合化（新型児童会館化）を予定している。

小学校に併設することで、学校に通う子どもたちにとっては、放課後に学校の敷地を出ることなく、直接児童会館に遊びに行けるようになりため、より安心して利用できる施設になるという利点があるものと考えている。

新たな児童会館は、小学校との複合施設として、これまで以上に連携・協力させていただき、学校諸室の相互利用などにより、活動の幅が広がるような取組・運営について検討を行い、より一層、地域に親しまれ、利用していただける施設にしていきたいと思いますと考えている。

なお、小学校への複合化後、現在の児童会館については、市役所内部で公共利用希望について照会を行ったうえで、取り扱いを検討する。

本市の原則的な考え方では、公共利用希望がない場合、基本的に建物は解体し、解体後の土地は売却となる見込みであるため、ご理解のほどよろしくお願ひしたい。

3 地域会議室の併設について【映像資料】

～札幌市市民文化局地域振興部区政課
区政係長

札幌市では、平成26年度に本市の様々な公共施設をどのように市内に配置していくかといった基本的な考えをまとめた「札幌市市有建築物の配置基本方針」を策定した。

この方針では、これまで目的別に作ってきた「児童会館」や「まちづくりセンター」「地区会館」といった地域の各種施設を、小学校改築の機会を捉えてこれらを一体的な建物にする、複合化することによって、子どもたちと地域の方々との交流、いわゆる「多世代交流」をさらに深めていこうという考え方をもとに進めることとしている。

こうした考えのもと、今回の西小学校の改築等にあたっては、発寒連合町内会の皆さまから設置のご要望をいただいたことも踏まえ、「地域会議室」という地域コミュニティの場として活用する施設を小学校に複合化することを予定している。

このような「地域会議室」の整備は、令和2年度の羊丘小学校、令和4年度の二十四軒小学校、令和6年度の元町北小学校に続き、市内で4例目の取り組みとなるもの。

この「地域会議室」については、面積を128㎡で計画しており、会議室や玄関、トイレなどについてもその面積の中で整備をしていくことを想定しているところ。写真は令和2年度に完成した羊丘小学校の地域会議室である。

西小学校の場合は、地域会議室内のレイアウトについては現在、検討を進めているところであり、今後、地域の皆様と協議しながら、より良いものにしていきたいと考えている。

今後においても、地域の皆様とともに、学校にとっても、地域にとっても、有益な施設となるよう進めてまいりたいと考えているので、引き続き、ご理解とご協力のほどよろしくお願ひしたい。

4 改築計画案について【映像資料】

- (1) 事業スケジュール
改築事業全体のスケジュールについて、令和7年度～9年度に基本・実施設計、令和9年度末に工事着手の想定である旨説明。
- (2) 改築計画の概要
計画地及び周辺環境、改築する施設の計画規模、整備諸室について説明。
安心・安全で機能的な学校、周辺環境との調和、屋外環境、経済性、工期・施工計画の5点を前提条件として整理し、施設整備を計画している旨説明。
- (3) 配置計画案について
5点の前提条件に配慮して決定した配置計画案について説明。
- (4) 平面計画案について
平面図をもとに、各館毎の平面計画案について説明。

5 質疑応答

(1) 主な意見・質疑応答

質 疑	回 答
体育館について、一般利用は可能か。	可能である。保護者や地域の方々、一般利用者が利用できる駐車場を設置する方針。
子どものお迎え等により、学校周辺は路上駐車や渋滞が多いが、駐車場は使用可能か。	周辺道路の混雑・渋滞が発生する恐れがあるため、原則として車での送迎はお断りしているが、敷地内に複数設置する駐車場を使用することも可能である。
グラウンドを使用できない期間があるが、体育の時はどうするのか。	具体的には今後学校と検討していく。これまでの事例では、近隣学校のグラウンドを借りたり、室内でできる内容に切り替えるなどの対応を行っている。
グラウンドを使用できない期間、運動会等の行事はどのように行うのか。	
グラウンドを使用できない期間が長期にわたるが、体育の授業のたびに他の学校に行くことは難しいのでは。	
地域会議室や児童会館の併設によって関係者の出入りが多くなり、不審者の侵入等の危険性が高まるのではないか。	学校、児童会館、地域会議室それぞれに独立した玄関を設け、それぞれの入口に鍵を取り付けることで、不用意に他のエリアに立ち入れないようにする予定。
グラウンドの防犯面の対策は。	進入禁止の看板設置などが考えられるが、具体的には今後検討していく。

<p>工事期間の子どもたちの安全確保はどのように行うのか。</p>	<p>子どもたちの活動に差し支えないように、工事車両の動線・入口には警備員を置くことや工事現場を仮囲いすること等を考えている。</p>
<p>児童会館を併設するが、利用が増加する長期休み等において、このスペースだけで運用できるか。</p>	<p>施設整備にかかる補助金制度の要件上、現在の予定面積が最大限となる。活動場所については、複合施設であるメリットを活かし、放課後の時間帯や長期休業中における施設の相互利用など、運用面で工夫し柔軟に対応していきたいと考えている。</p>
<p>児童会館の面積が少し狭くなるとのことだが問題ないのか。</p>	
<p>児童会館の運営において、図書室等を使用する場合、引率の職員がつくか。子どもの見守り体制に不安がある。</p>	<p>図書室等の利用や移動の際には、職員が付き添う運用としており、放課後の子どもの安心・安全な居場所として、適切な見守り体制を確保していく。</p>
<p>校舎の北西側に住んでおり、4回にわたって改築案について説明されたが、納得できる案はなかった。子どもの騒音や日照の懸念もあり、納得できない。</p>	<p>複数の案を示しながら説明してきたが、お求めのあった仮設校舎を設置し、同位置の建替案は、1～2年の工期延長や10億円程度の費用増加が見込まれ、子どもたちへの負担が大きいため、本説明会でご提示した計画案でどうにかご理解いただきたいと考えている。 住宅の近接に設置するフェンス等については、可能な範囲でご意見を反映していきたいと思う。</p>
<p>計画案において、校舎の階数を下げることは検討したか。</p>	<p>検討したが、必要教室数分の面積が足りず、採用は難しいという判断に至った。このため、校舎の北西側を階段上にして、可能な限り眺望や日照に配慮するように努めてきた次第。</p>
<p>歩道から見て改築後のグラウンドは低くなる見込みか。</p>	<p>1m程度グラウンドの方が低くなる見込み。</p>
<p>改築後の植樹予定は。</p>	<p>まだ未定だが、札幌市の緑化基準を満たすように今後検討していく。</p>
<p>新校舎でエアコン設置を予定している教室はどこか。</p>	<p>普通教室および体育館へ設置予定。近隣住宅に騒音の影響が出る可能性がある特別教室においては、今後個別にエアコン設置の検討をしていく。</p>
<p>地域会議室は町内会の会合のために設置するのか。それともPTAなどの学校関係者だけが使うのか。</p>	<p>運営方法については、今後地域の方で決めていくことになる。他の地域会議室では町内会の会合で使われている例はある。</p>

地域会議室は地域の町内会が使う場合に利用料金が発生するか。	各地域で異なる。今回併設する地域会議室については今後検討していく。
サッカー少年団で指導をしているが、グラウンドが使用できなくなる期間が正確に決定するのはいつ頃か。	まだ未定である。詳細なスケジュールが決定した際に、学校と相談しながら連絡のタイミングを検討していく。
学校の出入口にロードヒーティングを導入する予定はあるか。また、他の学校で導入しているか。	現時点でその予定はない。なお、敷地内傾斜地への導入実績はあるものの、出入口にロードヒーティングを導入している学校はない。
昇降口のところに横断歩道はつかないのか。	今後学校協議となるが、横断歩道については今のままの可能性もある。
意見	
工事期間において、旧校舎、新校舎どちらも建っている時期が、最も狭くて危険になると思うので、子どもたちの安全面に配慮してほしい。	
学校周辺の車両通行量が多く、交通マナーが悪いと感じるので、何かしらの対応が必要だと思う。	
地域会議室の運営を町内会が行うのであれば、一部の住人が利用できないといったことがないよう公平に使えるようにしてほしい。	

(2) 今後の流れなど

今後も地域の皆様のご意見等を参考にしながら、設計を進めていきたいと考えていることから、ご意見等がある場合は、札幌市教育委員会総務部学校施設課あてに令和8年6月23日（火）までに書面もしくはe-mailにてご提出いただくよう説明。

また、本日参加できなかった地域の皆様に向け、発寒まちづくりセンター、西町まちづくりセンター、札幌市のホームページにて、今回の資料や議事概要を閲覧できるようにする旨説明。

6 閉会あいさつ

～西小学校改築検討委員会委員長
西小学校長

本日は忙しい中参加いただき誠に感謝申し上げます。

改築後のグラウンドは南側と東側の通りに面するため、子どもたちが元気に遊ぶ姿を地域の皆様に日常のご覧いただける。子どもたちは地域の宝であり、地域の風景の中に子どもたちの姿があることは、この地域を元気づけるものになる。また、児童会館や地域会議室を併設し、幅広い年代の方々の交流拠点となることで、さらに活気づくことを期待している。工事期間は不便な部分もあるかもしれないが、改築後の新たな地域や学校の姿を夢見ながら、互いに支えあい、その時を待ちたいと思う。

今後とも温かいご理解とご協力をお願いしたい。

以上